

# 防災かわら版

2015.1  
第1号

発行元  
佐伯市  
防災危機  
管理課

## 「防災かわら版」の 発行にあたり

平成23年に発生した東日本大震災を契機に、佐伯市では、防災に対する取組を強化し、各種事業を実施しています。

特に、各地区や自主防災組織の取組を強化するための補助事業や防災士の育成に力を入れていきます。

そこで、各自主防災組織の取組状況や防災士の活動、佐伯市が実施する事業について、皆様に紹介し、今後の活動の参考になればと考え発行する運びとなりました。

## 佐伯校区 避難所運営訓練

11月9日佐伯小学校体育館で佐伯地区自治委員会と佐伯市の共催による避難所運営訓練が行われました。

運営チームの皆さんは訓練までに、4回の運営チーム会議を開き、避難所についての理解を深めるとともに、各自の役割の検討を行い、訓練に臨みました。

当日は約40名の運営チームが4班8係に分かれ、自衛隊車両などで避難してきた住民の体育館への誘導や、物資の仕分け、食料の配布、体調

の悪い避難者のお世話など様々な状況を各自で考えて対応していました。



避難者が物資搬入の手伝いをしている様子

11月9日佐伯市全域で地域避難訓練が行われました。訓練内容については、各地区で検討し実施されましたが、雨天のため、訓練を中止した地区もあり、昨年より参加者は少ない状況でした。

※各地区の実施状況は左記参照

## 佐伯市地域避難訓練

### 平成26年度佐伯市「地域避難訓練」実施状況

地域区分	行政区	校区人口 10月末	実施地区	実施率	避難者数	参加率
市全体	372	76,240	217	58.3%	9,342	12.3%
佐伯	144	46,925	105	72.9%	5,085	10.8%
佐伯	20	6,674	15	75.0%	475	7.1%
渡町台	11	11,179	10	90.9%	493	4.4%
佐伯東	13	4,176	11	84.6%	482	11.5%
上堅田	10	4,415	10	100%	686	15.5%
鶴岡	25	9,945	15	60.0%	877	8.8%
大入島	10	838	8	80%	210	25.1%
八幡	17	3,239	13	76.5%	684	21.1%
西上浦	9	1,114	8	89%	389	34.9%
下堅田	13	2,883	11	84.6%	593	20.6%
青山	7	640	0	0.0%	0	0.0%
木立	9	1,822	4	44.4%	196	10.8%
上浦	8	2,111	0	0.0%	0	0.0%
弥生	43	7,426	24	55.8%	1,115	15.0%
本匠	15	1,632	7	46.7%	265	16.2%
宇目	36	2,971	3	8.3%	30	1.0%
直川	43	2,335	6	14.0%	109	4.7%
鶴見	34	3,334	34	100%	1,116	33.5%
米水津	6	2,086	6	100%	664	31.8%
蒲江	43	7,420	32	74.4%	958	12.9%

## 「家具類の転倒防止対策のスズメ！」

く地震時の負傷原因の約5割は家具の転倒、散乱によるものです!!

近い将来に発生が危惧されている「南海トラフの巨大地震」では、佐伯市で最大震度6強が想定されています。

このクラスの揺れに見舞われると、人は、はわなないと動くことができない。また、場合によっては飛ばされることもあるとのこと…。これは家具もしかりです。

家具類の転倒・落下は、家具の下敷きになって負傷したり、割れた食器やガラスでけがをしたり、逃げ道をふさいだりするなど、いろいろな危険をもたらします。

「大地震では、家具は必ず倒れるもの」と考えて、日頃から家具等の配置の見直しや固定で家庭内に「安全空間」を作っておきましょう。

○まずは家具の配置から工夫しましょう。

・家具を置かない

寝室や子ども部屋など、家族やお子さんが長時間過ごす部屋には、できるだけ家具を置かないようにしたり、背の低い家具だけを置くようにしたりして工夫しましょう。

・家具の向きと配置

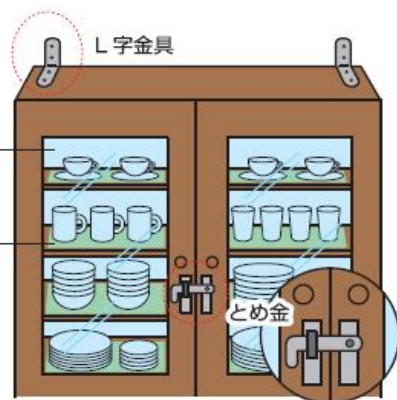
万が一家具が倒れてきたときに、寝ている人や、座っている人に家具が直撃しないように、また、出入口をふさいでしまわないように、家具の向きや配置を工夫しましょう。

○固定することで転倒防止を図りましょう。

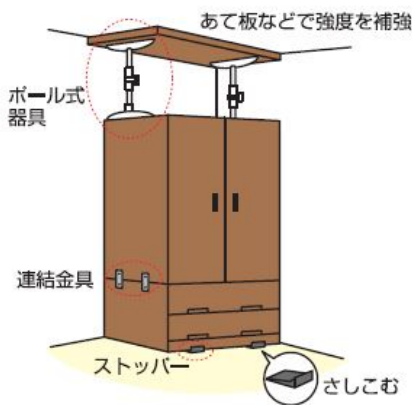
家具の固定方法はいろいろありますが、正しいやり方で行わなければ効果は期待できません。

一般には、家具を対象とした転倒防止には、大きく分けて次の方法があります。

1 L型金具やベルト式の器具等で壁や付け鴨居などに直接ネジ固定する方法



2 家具の上部と天井の間に、ポール式（つつぱり棒式）や、すき間家具などで家具を固定する方法



3 粘着マット式で床や壁と接着する方法

器具の価格は種類によって異なりますが、大半は数百円から数千円程度で購入できます。家具販売店やホームセンターなどで販売しています。なお、工事業者が揃えている場合もあります。

比較的簡単に取り付けられますが、器具の種類や壁や天井の構造によっても異なりますので、どのように取り付けるか検討して器具を求めて下さい。

補助制度

○佐伯市では、次の世帯を対象に、1万円を上限として器具の購入費用（取付費用も含む）の一部を補助しています。

・65歳以上の高齢者で構成された世帯

○申込方法等、詳しい内容は「市報さいき1月15日号」に掲載しています。